

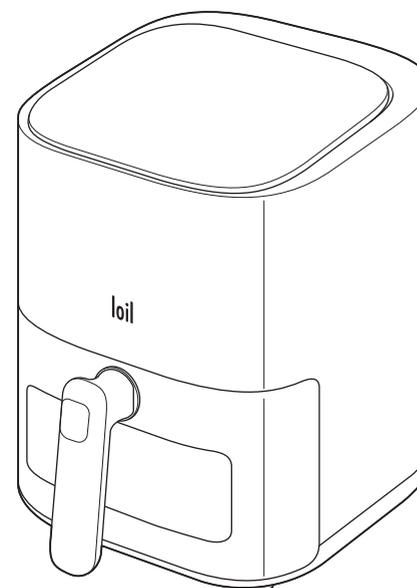
取扱説明書

保証書付

ロイル

loil

品番 **LOLRYU-B/W**



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- ・この取扱説明書は、いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。
- ・「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ずご確認いただき、大切に保管してください。

家庭用 この商品は海外ではご使用になれません。

ご使用前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
各部のなまえ	6

使いかた

使いかた	8
------	---

お手入れ

お手入れについて	12
----------	----

困ったときに

故障かなと思ったら	13
製品仕様	14
保証書	巻末

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表しています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表しています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「禁止」の内容を表しています。	 必ず実行しなければならない「指示」の内容を表しています。
---	--

警告

 **使用禁止**
子供や監督が必要な人で使用させたり、幼児の手の届く範囲で使用しない
感電・けがの原因になります。

 **禁止**
子供に電源プラグやコードをなめさせない
感電やけがの原因になります。

 **接触禁止**
調理中・調理直後は排気口などの高温部に手を触れない。顔などを近づけない
やけどの原因になります。

 **使用禁止**
交流 100V 以外では使用しない
火災・感電の原因になります。

 **水ぬれ禁止**
本体を水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。

 **禁止**
製品に乗ったり傾けたりしない
けがの原因になります。

 **使用禁止**
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

 **ぬれ手禁止**
ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししたり、製品を操作しない
感電の原因になります。

 **禁止**
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

 **プラグを抜く**
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけが、やけどの原因になります。

 **プラグを抜く**
異常時（こげくさいなど）は、すぐに運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社カスタマーセンターにご相談ください。[→ 14 ページ参照]

 **使用禁止**
取扱説明書に記載以外の用途に使用しない
火災・やけど・けがの原因になります。

 **分解禁止**
改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または当社カスタマーセンターにご相談ください。[→ 14 ページ参照]

 **必ず行う**
本製品の側面・背面・上部に 10cm 以上の空間が残るように設置する
本製品の上や背面に物を置かないでください。

 **禁止**
耐熱性のないものを本製品の中に入れない
プラスチックや紙の容器、ガラスやセラミックのプレートやふたなどは使用しないでください。

 **禁止**
本体に油を注がない
やけど・火災・事故の原因になります。

 **禁止**
油や高脂肪食品をバスケットに入れない
火災の原因になります。

 **禁止**
バスケットに食材を入れすぎない
材料がバスケットからはみ出していると、感電・火災の原因になります。

 **禁止**
調理中は排気口・吸気口をふさがない
火災・事故・故障の原因になります。

 **禁止**
調理中は本体の内部に触れない
本体内部に触れる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めていることを確認してください。
やけど・事故の原因になります。

 **必ず行う**
取り出したバスケットは、耐熱性のある平面に置く
火災・やけどの原因になります。

 **禁止**
アルコールやシンナー、スプレーなどの引火性のものの近くで使用しない
火災・爆発の原因になります。

 **禁止**
乳幼児の手の届くところに置いて保管しない
やけど・けがの原因になります。

ご使用前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

⚠ 注意

-  **不安定な場所には置かない**
落下してけがの原因になります。

-  **周囲にカーテンなどの可燃物がない場所に置く**
火災・事故の原因になります。

-  **電源コードが余裕をもたせた状態になるよう設置する**
電源コードに余裕がないと、電源コードの断線・変形、コンセントの損傷の原因になります。

-  **火気（コンロ・ストーブ）の近くやほこりの多いところ、水のかかるところでは使用しない**
ショート・発火および感電・漏電、故障や破損の原因になります。

-  **ビニールクロスなど熱に弱い敷物の上や、じゅうたん、新聞紙、ダンボールなどや畳の上では使用しない**
火災の原因になります。

-  **高温になる場所や火気の近くで使用しない**
変形・故障による事故の原因になります。

-  **製品の周囲は十分に換気する**
火災・事故・故障の原因になります。

-  **付属の部品以外は使用しない。また、ガスコンロなど他の調理器具でバスケット・内網を使用しない**
火災・故障の原因になります。

-  **バスケットに油やグリスを注がない**
本製品は熱風で加熱するため、潤滑油などは使用しないでください。
感電・火災・故障の原因になります。

-  **調理中に本体外面に触れるときは、ミトンなどを使用する**
やけどの原因になります。

-  **使用中に移動させない**
本体の落下などにより、けがの原因になります。

-  **電源コードが高温の表面に触れないようにする**
火災・故障の原因になります。

-  **電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
コードが劣化してショートや発火の原因になります。

-  **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く**
感電・漏電・火災の原因になります。

-  **調理後にバスケットを取り出すときは、高温の蒸気が出ることもあるため、注意する**
やけどの原因になります。

-  **お手入れは本体が冷めてから行う**
やけどの原因になります。

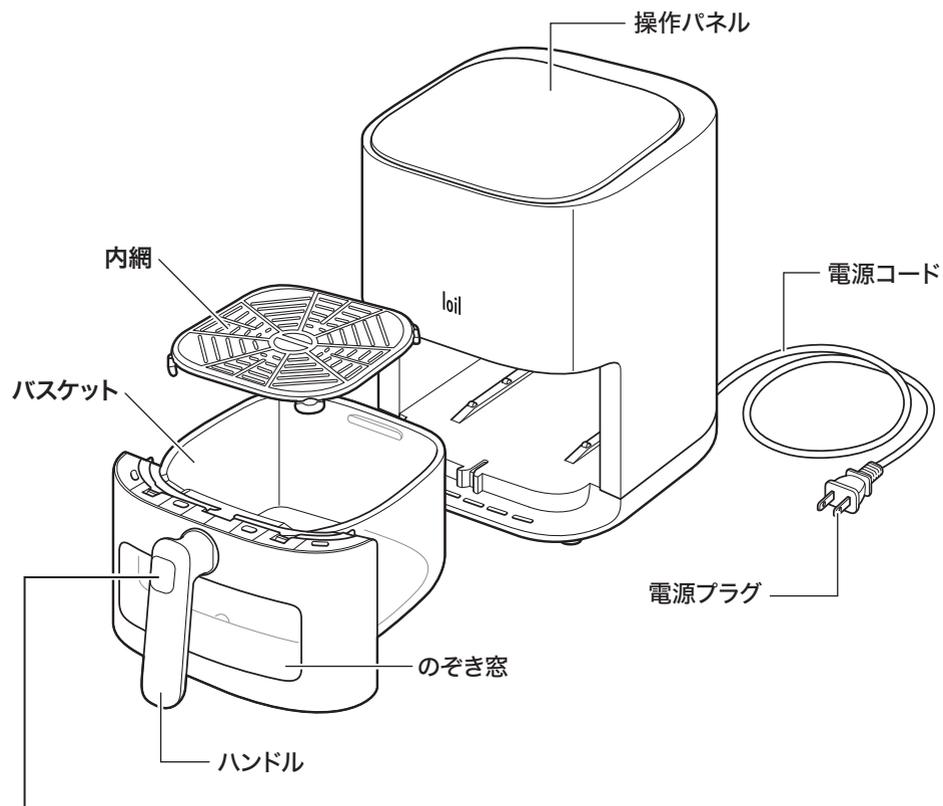
-  **本体を持ち運ぶときは、バスケットを外して別々で運ぶか、バスケットをテープなどでよく固定してから運ぶ**

お願い

ご使用後はすぐにお手入れを [→ 12 ページ参照]
汚れたままで使用を続けると、性能が発揮できなくなるだけでなく故障・不衛生の原因になりますので、ご使用のたびにお手入れしてください。

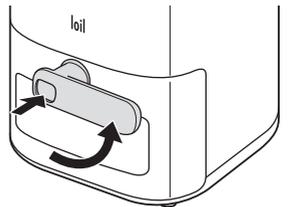
- 写真と実際の製品は異なる場合があります。
- 設定温度に達すると温度調節のため、一時的にヒーターが止まります。設定温度を下回ると再開しますが、異常ではございません。
- 本体の上に物を置かないでください。
空気の流れを妨げ、使用に影響をおよぼす可能性があります。
- 本製品は、外部タイマーや独立したリモコンシステムでは操作できません。
- 初めてご使用になる際は、バスケットと内網を洗剤で洗ってください。
洗い終わったら、バスケットと内網を本体に戻し、10分ほど予熱すると、製品出荷時のおいが落ちやすくなります。
- 硬くて鋭利なもの（金属製のナイフやフォークなど）は使用しないでください。
損傷の原因になります。
- はじめてご使用の際に少量の煙が出ることがありますが、ご使用には問題ございません。
- ご使用の際は必ず本商品の正規部品をお使いください。

■ 本体



ハンドルロック解除ボタン

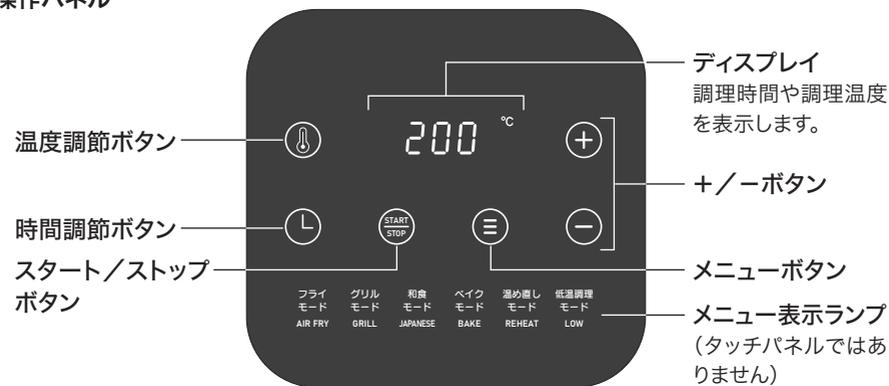
ボタンを押しながらハンドルを回すと、ハンドルの向きを変えることができます。調理中にバスケットの中を確認したいときに便利です。



⚠ 注意

本体を持ち運ぶときは、バスケットを外して別々で運ぶか、バスケットをテープなどでよく固定してから運ぶ

● 操作パネル



	スタート/ストップボタン	調理の開始とキャンセルができます。長押しでスタンバイモードに戻ります。
	メニューボタン	メニューを選択します。タッチするたびに、メニューが切り替わります。
	温度調節ボタン	調理温度を設定します。 ● 50～200℃の範囲で設定できます。 ● 調理中も変更可能です。
	時間調節ボタン	調理時間を設定します。 ● 1～90分間の範囲で設定できます。 ● 調理中も変更可能です。
	+/−ボタン	調理温度・時間を調節します。また、調理中にどちらかをタッチすると、本体庫内のスポットライトが約15秒間点灯します。

● メニューについて

メニュー名	おすすめ設定温度	おすすめ設定時間
フライモード	200℃	20分
グリルモード	190℃	15分
和食モード	200℃	10分
バイクモード	180℃	45分
温め直しモード	160℃	10分
低温調理モード	70℃	30分

ご使用の前に

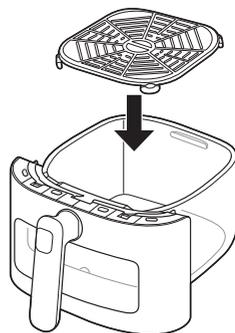
使いかた

お手入れ

困ったときに

1 バスケットに内網をセットする

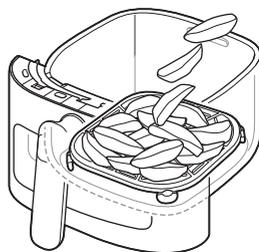
足が下になるように置いてください。



2 バスケットに材料を入れる

内網からはみ出さないように均一に並べてください。

バスケットに材料を入れる前に、3～5分間、予熱することをおすすめします。



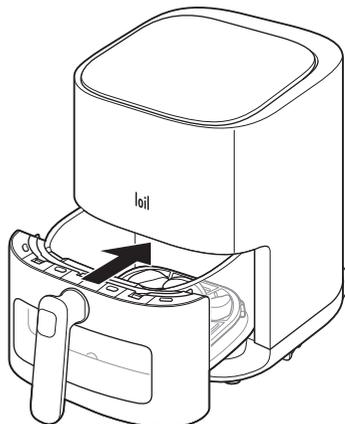
⚠ 注意

予熱した場合は、本体外面に触れる際に必ずミトンなどを使用する
やけどの原因になります。

⚠ 警告

- **バスケットに食材を入れすぎない**
材料がバスケットからはみ出していると、感電・火災の原因になります。
- **油や高脂肪食品をバスケットに入れない**
高脂肪食品の使用、および、材料に多量の油を混ぜることは避けてください。火災の原因になります。

3 バスケットを本体に取り付ける



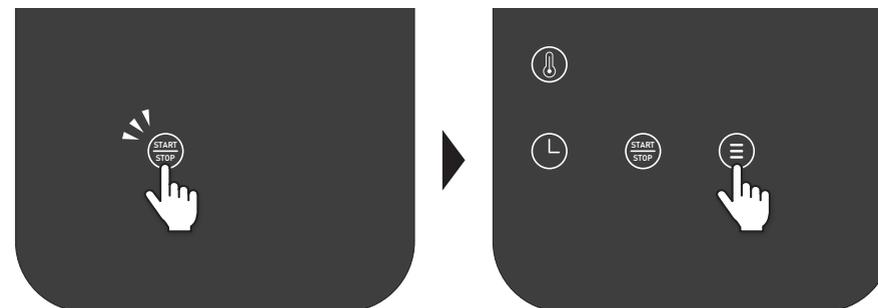
4 電源プラグをコンセントに差し込んで電源をオンにする

「ピー」と音が鳴り、スタート/ストップボタンが点滅します（スタンバイモード）。
● 安全のため、バスケットをセットしないと電源が入りません。

5 メニューを選択する

① スタート/ストップボタンをタッチします。

「ピッ」と音が鳴り、下図のように操作パネルが表示されます。
● 約 30 秒間無操作の場合は、スタンバイモードに戻ります。



② メニューボタンをタッチして、調理するメニューを選択します。

メニューボタンを複数回押すことで、メニューを切り替えられます。
選択されているメニューが点滅し、各メニューおすすめの設定温度と設定時間が約 3 秒ごとに交互に表示されます。

● おすすめのまま調理を開始する場合は、**8** の手順に進んでください。

8

メニュー表示ランプ
(タッチパネルではありません)



メモ

メニューを選択せずに手動で温度調整/調理時間を設定して調理することもできます。

6 お好みに調理温度を変更する場合

- ① 温度調節ボタンをタッチします。
温度調節ボタンと、選択したメニューのおすすめ設定温度が点滅します。
● 約 3 秒間操作がない場合は、**5** の状態に戻ります。
- ② +/− ボタンで、温度を変更します。
50 ~ 200°C (5°C 単位) の範囲で設定できます。



7 お好みに調理時間を変更する場合

- ① 時間調節ボタンをタッチします。
時間調節ボタンと、選択したメニューのおすすめ設定時間が点滅します。
● 約 3 秒間操作がない場合は、**5** の状態に戻ります。
- ② +/− ボタンで、時間を変更します。
1 ~ 90 分間 (1 分単位) の範囲で設定できます。

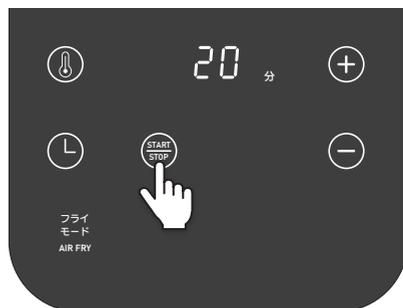


8 調理を開始する

時間と温度が設定し終わったら、スタート/ストップボタンをタッチして調理を開始します。

⚠ 注意

調理中・調理直後は排気口などの高温部に手を触れない。顔などを近づけないやけどの原因になります。

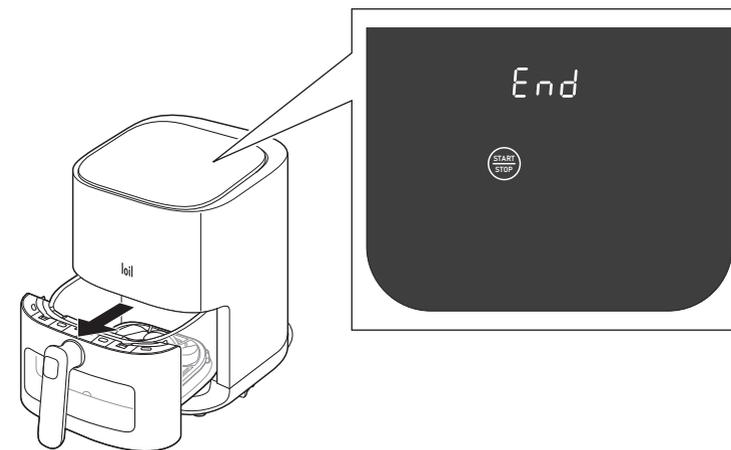


- 調理中はいつでもバスケットを引き出して、作業中の食材の調理状況を確認したり、それに応じて温度や時間を調整したりできます。
- 調理をキャンセルするときは、スタート/ストップボタンをタッチします。
- スタンバイモードに戻す際には、スタート/ストップボタンを長押ししてください。

9 調理完了

調理が完了すると、ビーブ音が 3 回鳴ります。
ハンドルを持って、バスケットを取り出してください。
● 調理完了後、ファンが約 30 秒間回転し続ける場合があります。熱を放散するためであり、異常ではありません。

放熱完了後は、電源プラグをコンセントから抜き、電源を切ってください。



⚠ 注意

- バスケットを取り出す際は、ハンドル以外の部分に触れない
調理完了直後は、バスケットは非常に高温になっています。動かす際は、ハンドルだけを持ってください。やけどの原因になります。
- 取り出したバスケットは、耐熱性のある平面に置く
火災・やけどの原因になります。
- 調理後に本体外面に触れる場合は、必ずミトンなどを使用する
やけどの原因になります。
- 調理後は、バスケットを 10 分以上自然冷却してから洗う
急激な温度変化は、ガラスが損傷する原因になります。

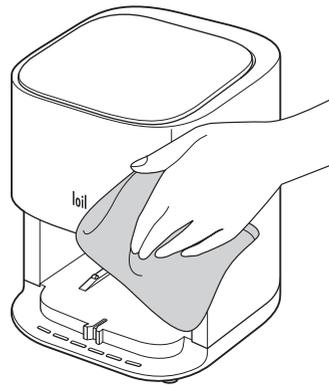
⚠ 注意

- 本体は水洗いしない
ショート・感電・火災・故障の原因になります。
- 電源を切り、電源プラグを抜いて、本製品が冷めてからお手入れをする
感電・やけどの原因になります。

■ 本体

水洗いできません。

- 油などの汚れが付着している場合は、台所中性洗剤を含ませたやわらかい湿った布でふき取ります。
- 電源コードに付着したゴミやほこりは、定期的に乾いた布でふき取ります。

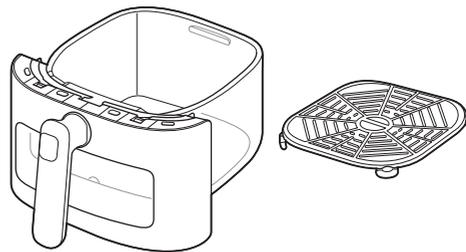


■ バスケット・内網

水洗いできます。

使うたびに取出して、台所中性洗剤を使い、やわらかいスポンジで洗います。洗浄後は、乾いたふきんで水分をふき取り、十分に乾燥させてください。

- 乾燥後は、涼しく乾燥した場所に保管してください。



お願い

- 食器洗浄機を使用する際はほかのものと一緒に洗わないでください。
- お手入れにはシンナー、ベンジン、アルコール、みがき粉、たわしなどは使わないでください。



修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

⚠ 警告

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなときは

・電源が入らない

・材料が十分に調理されない

・バスケットを本体に正しく取り付けられない

・本体から煙が出る

調べるところ

・電源プラグや接続プラグが、根元まで確実にコンセントや本体に差し込まれていますか？
・バスケットを本体にセットしていますか？

・バスケットに材料を入れすぎていませんか？
・バスケットは正しく取り付けられていますか？

・バスケットに材料を入れすぎていませんか？

・油や高脂肪食品を調理していませんか？
・前回の調理で食材から落ちた油がバスケット・内網に付着していませんか？

直しかた

・確実に差し込んでください。
9p 参照
・バスケットを本体にセットしてください。
8p 参照

・材料を減らし、内網に均一に並べてください。
8p 参照
・確実に取り付けてください。
8p 参照

・材料を減らしてください。
8p 参照

・高脂肪食品の調理、材料に多量の油を混ぜることは避けてください。
8p 参照
・バスケット・内網は使うたびに洗ってください。
12p 参照

修理を依頼される場合は「保証書」(巻末)をご覧ください。

